

平成27年度 阿波十郎兵衛屋敷の文化・観光事業の実績報告

| 事業名                        | 事業内容  |
|----------------------------|---|
| 1 阿波人形浄瑠璃の上演 11,770,355円   |   |
| (1)定期公演<br>11,110,000円     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別期間(8月11日～16日)<br/>太夫・三味線付き公演 1日4回</li> <li>・上記以外の期間<br/>土日祝日 太夫・三味線付き公演 1日2回<br/>平日 録音音源を利用した上演 1日2回</li> </ul> <p>※演目の概要だけでなく、阿波人形浄瑠璃の特色や発展の経緯、鑑賞のポイントをわかりやすく解説し、上演した。</p>   |
| (2)特別公演・派遣公演<br>277,000円   | <p>①特別公演<br/>旅行エージェントやグループ旅行などの要請に応じて、定期公演以外に特別公演を実施した。<br/>25回(観客数1312人) うち太夫・三味線付き上演15回</p> <p>②派遣公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外／今治総合福祉センター(愛媛)、中四国郷土芸能フェスタ(香川)</li> <li>・県内／藤井病院(阿南市)、ゆめタウン徳島、障害者プラザ、富街祭り、4Kコンサート撮影、徳島大学フューチャーセンター、あわ民俗芸能フェスティバル、四国新幹線促進期成会シンポジウム、民生委員児童委員協議会研修会</li> </ul> |
| (3)特別企画公演の開催<br>383,355円   | <p>後継者団体公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県民文化祭分野別フェスティバル(12/5、12/6)</li> <li>文理大学人形浄瑠璃卒業公演(3/16)</li> </ul>  |
| 2 阿波人形浄瑠璃の魅力の創造 38,988円    |   |
| (1)農村舞台公演の支援(運営、出演者紹介、広報等) | <p>4月12日(日)小野さくら野舞台<br/>5月3日(日) 八面神社農村舞台<br/>6月7日(日) 拝宮農村舞台<br/>9月27日(日) 北川舞台<br/>10月4日(日) 法市農村舞台<br/>10月11日(日) 今山農村舞台<br/>10月18日(日) 辺川農村舞台<br/>11月1日(日) 八面神社農村舞台音楽公演<br/>11月3日(火) 犬飼農村舞台<br/>11月8日(日) 鎌瀬農村舞台<br/>11月22日(日) 坂州農村舞台</p>  |
| (2)徳島じょうりクルーズ              | <p>新町川を守る会等との連携により、吉野川～阿波藍～阿波人形浄瑠璃という徳島の文化史をたどるツアーを実施した。<br/>6月～10月 延べ25回243人</p>   |
| (3)新作・コラボレーション             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読・現代語訳「十郎兵衛内の段」</li> <li>・アニメーションスープと三番叟のコラボレーションを実施。</li> <li>・じょうりセッションと題して、舞踏と人形のコラボレーション公演を実施。</li> </ul>  |
| (4)人形浄瑠璃街道公演               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あわあわじょうりの会(7/11)</li> <li>・八王子車人形の西川古柳座の公演(11/24)を実施。</li> <li>・十郎兵衛屋敷えびす祭り(1/10)のゲストに、淡路だんじり唄を招聘。</li> </ul>   |

|   |   |
|---|---|
| 3 展示業務 12,000円  |   |
| (1)調査研究   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・川内33観音巡りについて調査、徳島市のシティプロモーション事業に提案し採用された。</li> <li>・吉野川の恵みについて調査(流域の農産物、水産物)し、十郎兵衛屋敷のプロモーションビデオを制作</li> <li>・寄井座所有の人形、衣装調査</li> </ul> |
| (2)常設展示の効果的運営   | 職員やボランティアガイド等により、展示資料をもとに阿波人形浄瑠璃の特色を解説するほか、体験用の人形を遣いながら人形が生きているように見えるためのポイントを伝えたり、実際に人形を持ってもらい、操作の難しさを実感してもらうなど、公演鑑賞をより充実したものにするとともに、上演していない時間帯に訪れたお客様にも十分満足していただけるよう配慮した。    |
| (3)企画展示コーナー等の活用   | 三番叟、遊山箱と家重、生け花展、手工芸展、写真展(森川久)   |
| 4 教育普及事業 1,749,409円   |   |
| レクチャー&公演 人形浄瑠璃とくしま座公演 12回(毎月1回) 864,296円  |   |
| 十郎兵衛屋敷文化講座 和の空間でいけばな 12回(毎月1回) 18,000円  |   |
| 夏の義太夫教室(竹本友和嘉)(7月全5回)   |   |
| 豊竹英大夫の義太夫講習会(8/11)  |   |
| 太夫体験講座(4月~3月全8回) 6,000円   |   |
| 藍染め和紙制作講座(10月~12月) 861,113円   |   |
| 5 情報の収集と発信 845,636円   |   |
| <p>インターネットやマスコミ等を活用しながら効果的な情報の収集、発信に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①施設パンフレット(日本語版、英語版)</li> <li>②インターネット(ホームページ、フェイスブック等) <ul style="list-style-type: none"> <li>動画情報「吉野川、阿波藍から紡ぐ阿波人形浄瑠璃」制作</li> </ul> </li> <li>③各種メディアの活用(新聞、テレビ、タウン誌等)</li> </ul> |   |

総計 14,406,388円